

T O K Y O X 平成二十七年定例総会四号議案承認

TOKYO X-Association (会長 ㈱ミートコンパニオン 植村光一郎 常務取締役) は五月十一日、午後三時より、東京都八王子市・京王プラザホテル八王子において、平成二十七年定例総会を開催した。

平成二十七年定例総会では、植村会長のあいさつ。(公財) 東京都農林水産振興財団高木章雄事業課長の来賓あいさつの後、議長に植村会長が選任され、議事が行われた。議事では、事務局より提出された①平成二十六年定例事業報告、②平成二十七年定例事業計画(案)及び収支予算(案)、③役員の変更、④その他(規約の改定)―の1―4号議案について審議が行われ、原案通り承認された。

議事終了後、「東京オリンピック・パラリンピックとTOKYO Xブランド戦略」をテーマとした記念対談が行われた。同対談のパネラーは、植村光一郎会長とくらし探検くらぶ廣田美子代表。コーディネーターは、J F J 佐藤達夫代表幹事。

T O K Y O X 平成二十七年定例事業計画骨子について

TOKYO X-Association は別項のように、平成二十七年定例総会を開催し、平成二十七年の事業計画を承認した。それによると、同事業計画の骨子は次の通りである。

- ① 共同生産出荷に関する協議。
- ② 流通、販売等の検討及び実施。
- ③ 枝肉目合わせ会の実施。
- ④ トレーサビリティ検討委員会会議の実行。
- ⑤ 積極的な認知活動の実施。
- ⑥ TOKYO Xを通しての食育事業参加。
- ⑦ TOKYO Xを通してのアグリネイチャー事業参加。
- ⑧ 地産地消支援事業参加。
- ⑨ 生産拡大委員会の実施。
- ⑩ 農場HACCPの研究會参加。
- ⑪ 東京オリンピック対策協議委員会の実施。

T O K Y O X 会長に植村氏、副会長に道下氏選任

TOKYO X-Association は五月十一日に開催した平成二十七年定例総会において、役員の変更を行った。それにより選任された役員は次の通りである。役員の変更において、副会長のポストが新設された。

(敬称略)

◎ 会長 ㈱ 植村光一郎・㈱ ミートコンパニオン 常務取締役。

◎ 副会長 ㈱ 道下泰治・㈱ 三越伊勢丹フードサービス 外販統括部加工食品事業部長。